(1)

#### 漁港は 魚の保育

http://www.gyokou.or.jp/

## 漁港漁場月報

平成25年11月15日 発行

1回15日発行 公益社団法人 全国漁港漁場協会 田 中 潤 兒

東京都港区赤坂1 - 9 - 13三会堂ビル8階 電話 定価 東京(5114)9981 1部 70円 (会員の購読料は会費の中に含む)

#### 漁港 自64回全



くの関係者が集結した

選出した。 港・漁場・漁村・海岸整 長 (愛媛県議会議員)を 出を行い、議長に中畑保 備の促進に関する件」に の審議に入り、議案「漁 一愛媛県漁港漁場協会会 中畑議長の進行で議案

議長の指

漁港漁場協会会長 ( 萩市 ついて、野村興兒山口県 漁場協会理 愛媛県漁港 漁協女性部 喜田ヒサイ 名により、 事(愛媛』

会のことばにより開会副会長(愛南町長)の開雅文愛媛県漁港漁場協会 長が主催者挨拶を行っ 社) 全国漁港漁場協会会 し、はじめに田中潤兒(公

全国漁港海岸防災協会)が、10月24日に松山市の愛媛県県民文化会館

小里泰弘農林水産大臣政務官、山本公

" 愛媛県、愛媛県漁業協同組合連合会、愛媛県漁港漁場協会、 第64回全国漁港漁場大会 (主催 " (公社)全国漁港漁場協会、後擇

協賛=

(ひめぎんホール)において、

大日本水産会会長がそれ 事長)、白須敏朗 ( 一社) 村整備促進議員連盟副幹 員会委員長、漁港漁場漁 野村哲郎参議院農林水産 の祝辞に続き、坂本哲志 泰弘農林水産大臣政務官 来賓祝辞に移り、

あった。 媛県知事の歓迎の挨拶が 祝辞の後、中村時広愛

房奇爀理事長をはじめと 回大会から歴代の会長が 民党総裁はじめとする祝 法人韓國漁村漁港協會の する来賓及び安倍晋三自 大会に出席している特殊 より、遠来の来賓で第40 議事に入る前に司会者 高橋昌幸氏)

は満場一致 の後採決に入り、本議案一る募金が行われた。 の三例の取組事例の発表 小坂進氏)

電の紹介があった。

議事に入り、議長の選

で議決され

媛県漁協女性部連合会会長



議長の中畑保一愛媛県漁港

手の減少・高齢化に加え、燃油・餌料の価格高騰、消費者の魚離れや長しかし、我々を取り巻く環境は、低水準にある水産資源、漁業の担い

引く不況のもとでの水産物価格の長期低迷などもあり、まさに危機的状

大会は午前10時に清水

本公一衆議院議員 (自由 り披露された。続いて山 衆議院農林水産委員長、 ぞれ祝辞を述べた。 民主党水産基本政策小委 委員長の祝辞が司会によ 表者 八幡浜市長

か、漁港・漁村の防災・ 迷も加わり、水産業、漁

整備の促進に係る関係諸

村を巡る環境が厳しいな の高騰や水産物価格の低

> 策等の緊急性を踏まえ、 対策、水産資源の回復対

て政府、国会等に対する のため要請行動を行うこ 提言を採択し、その実現 漁場関係者の総意をもっ 今大会では、燃油価格

策、漁港の高度衛生管理 | られるよう、全国の漁港

漁場漁村関係者約1700人の参加を得て盛大に開催された。 特殊法人韓國漁村漁港協會理事長をはじめ多くの来賓と全国から漁港 知事、白須敏朗 (一社) 大日本水産会会長、

房奇爀(ばん ぎひょく)

一衆議院議員、宇賀神義宣水産庁漁港漁場整備部長、中村時広愛媛県

減災対策や長寿命化対|施策の積極的な推進が図

R) による藻場再生事業 み「磯焼けの海を海藻の 郎氏) "(発表者 神恵内村長 Dプロジェクト事業 )」 (神恵内村藻場 LAN 北海道神恵内村の取組 企業参加 (CS

表者 美波町産業振興課 去・現在・未来』 "(発 村における津波対策の過 「美波町の小規模点在漁 徳島県美波町の取組み 長)が閉会の言葉を述べ 県漁業協同組合連合会会

漁船海難遺児育英会によ 大会は無事終了した。 例となっている (公財)

提言案を朗読する喜田ヒサ子 愛媛県漁港漁場協会理事(愛

が提案理由を説明し 連合会会長)が、

み「八幡浜港振興ビジョ ンと水産業の振興」"(発 愛媛県八幡浜市の取組 続いて議案に関連し 大 城 提言案を朗読し、満場の 場協会会長、全国漁業協 努めることを会場の賛同 かけ、提言事項の実現に 元選出国会議員等に働き 政府及び各都道府県の地 による提言書を作成して 会長、各都道府県漁港漁 同組合連合会会長の連名 もとに全国漁港漁場協会 れた。採択された提言を 賛同の拍手により採択さ れた内容を取りまとめた 議決さ

漁港漁場協会理事 ( 愛媛 了した。 最後に河野義光愛媛』

を得て決定し、議事を終

このほか、会場では恒

漁場協会会長

況にあります。

設の長寿命化など漁港漁村の強靭化対策が急務となっています。 集中豪雨等が多発していることから、人命を第一とした防災・減災や施 等の発生が懸念されていることや、これまで経験したことのない台風、 いかなければなりません。更に、近い将来東海、東南海、南海地震津波 にあり、引き続き力を結集して水産業の力強い再生に向けて取り組んで いま、水揚げ量は概ね3分の2を回復するに至りましたが、なお道半ば 加えて、甚大な被害をもたらした東日本大震災から2年半を経過した 我々はこれからも引き続き、 安全・安心で良質という水産物に対する

望いたします。 争力の強化や藻場・干潟の保全など海の環境保全による資源の回復に努 国民のニーズに応えるため、水産物の高度な衛生管理などのよる国際競 で安心して暮らせる場とするよう取り組んで参ります。 めるとともに、水産業を魅力ある産業として次世代に伝え、 この我々の努力、取り組みを力強く支える左記の事項の実現を強く要

記

推進
国土強靱化に資する漁港・漁村の防災・減災対策、 長寿命化対策の

度衛生管理対策の推進 安全・安心で新鮮な水産物の安定供給と輸出拡大に資する漁港の高

援による水産業・漁村の活性化の推進 水産業・漁村の多面的機能発揮活動や産地水産業の強化に対する支

水産資源の回復、増大と豊かな生態系を目指す水産環境整備の推進

二十五年十月二十四日

平成

第六十四回全国漁港漁場大会

#### 提 言

恵み豊かな海の自然環境の保全やレクリエーションの場の提供など重要

我々は、水産業・漁村が国民に水産物を安定的に提供するとともに、

な役割を担っていることに鑑み、水産業・漁村が健全に維持され、発展

するよう日々努力を続けて参りました。

全国から1700人

の皆さんにご参加を

頂き、 こころより感 なか、全国から多く 28号が接近している

謝申し上げます。

特に、公務ご多忙

漁港の整備が本格

特に、必要な施策が なければなりません。 漁村を目指していか が出来る漁港、漁場、 して漁業を営み生活

辞

山本公一衆議院議員 のなか、小里泰弘農

林水産大臣政務官、

本政策小委員会委員

ご努力により、漁港 これまでの関係者の 上経過いたしました。 になってからの年以 的に推進されるよう

> 危機管理対策も重要 自然災害に対して脆

な課題となっており 弱な漁村地域の防災、 生が懸念されており、 よる大規模災害の発

方面に強力に訴えて の重要性について各 れる内容や取り組み 日この大会で議論さ 講じられるように本

ここにお集まりの

れ、心からお祝いを申

大会が愛媛県で開催さ

第64回全国漁港漁場

し上げます。

私は自由民主党の水

( 自由民主党水産基

厅漁港漁場整備部長 長)、宇賀神義宣水産

#### 回全国漁港 第六十四 公社)全国漁港漁場協会 賓のご臨席を賜り、 事長始め多くのご来 会長 田中

号により、犠牲とな り、ご挨拶申し上げ はじめに、台風26 開会に当た 漁場大会の 来ますことは、主催 ます。 に光栄に存じており 者といたしまして誠 盛大に大会を開催出 また、本大会の開

られた方に対しまし

協力にこころより御 なります。皆様のご 様には大変お世話に そして関係市町の皆 漁業協同組合連合会 港漁場協会、愛媛県 る愛媛県、愛媛県漁 協会会長を始めとす 保一愛媛県漁港漁場 広愛媛県知事、中畑 催にあたり、中村時 礼申し上げます。 くなっております。 る環境は一段と厳し ど水産業、漁村を巡 また、地震・津波に 物価格の長期低迷な 油価格の高騰、水産 齢化などに加え、燃 の担い手の減少・高 源状況の悪化、漁業 割・機能を果たして いるからであります。 しかしながら、資

> 的に取り組み、安心 全などの課題に積極 漁村活性化、環境保 めの啓発普及活動や

を申し上げます。 方に心からお見舞い を表しますとともに て、謹んで哀悼の意

本日は、台風27号、

被害に遭われた皆様

われてきました。 こ 場や漁村の整備も行 ました。あわせて漁 る程度の水準に達し の整備は量的にはあ え、漁村を豊かで安 業として次世代に伝 水産業を魅力ある産 ます。 こうしたなかで、

会会長そして房奇煽

韓国漁村漁港協会理 白須敏朗大日本水産

等の防災・ の漁港施設 資するため 土強靱化に ともに、国 旧・復興と 災からの復 ることを目指して、 致します。 ご尽力をお願い申し 皆様の一層の団結と 豊かな漁村が実現す 上げ、開会の挨拶と

東日本大震 るためには、 せる場とす 心して暮ら

将来に希望が持てる

上げたいと思います。 ます。そのような立場 を勤めており、また愛 産政策の責任者の一人

として大いに発展し、 産業が魅力ある産業 大変ご努力されてお 産業、漁村の発展に 皆様は、日頃から水 いく必要があります。

られます。日本の水

媛県は私の地元であり から一言お祝いを申し

> は間違いありません。 てきた民族であること

そのような中で、

ありがとうござい

減災対策や

く、沿岸域の環境の 多面に亘る重要な役 に提供するだけでな 質な水産物を安定的 漁村が、国民の皆さ れも日本の水産業 保全、国境監視など んに安全・安心で良 潤兒 を積極的に行うとと るよう提言等の活動 国際化に対応できる 物の安定的な提供・ 実に政策に反映され 産業や漁村の声が着 となっております。 どの推進が益々重要 水産資源回復対策な 豊かな生態系を育む 力強い水産業づくり、 長寿命化対策、水産 水産環境整備による 併せて我々も、

本日ここに、全国

整備と漁港の合理的 漁場・漁村の総合的 本大会は、漁港・

言御挨拶を申し上げ されるに当たり、一 漁港漁場大会が開催 た。この間の関係者 来、本年で4回を迎 利用の促進を目的と 献に対し、深く敬意 の方々の多大なる貢 24年の第1回大会以 して開催され、昭和 えることとなりまし

参りましたが、更に の御指導の下進めて 先生をはじめ諸先生 委員会委員長の山本 民党水産基本政策小 は、本日御臨席の自 本年6月に「漁業用

油の高騰対策として あります。漁業用燃 など、厳しい状況に 燃油価格の高止まり 者の減少・高齢化や 国の水産業は、漁業

の重要な役割につい もに、水産業、漁村

解と支持を深めるた て国民の皆さんの理

> を表する次第であり さて、近年、 我が

燃油緊急特別対策」 状況であるからこそ、

くこととしておりま 層の支援を行ってい

がんばる漁業者に一

を御決議いただき、

販売、加工、貯

また、攻めの農林

るなど、積極的な取

場・漁村の発展のた

今後とも漁港・漁

ところです。 大いに期待している 組みが行われており

小 里

泰弘

祝辞

農林水産大臣政務官

として、東日本大震 災の被災地の水産業 が求められています。 の備えも喫緊の対応 る南海トラフ巨大地 発生が懸念されてい の復興と、近い将来 震等の地震・津波へ このような厳しい また、更なる課題

限らず、水産物の流 ります。皆様御案内 再認識する必要があ 今一度、漁港及び漁 漁獲物の陸揚げ等に のとおり、漁港は、 場の役割や重要性を

港施設の老朽化対策 災・減災対策及び漁 国の漁港・漁村の防 早い復旧・復興と全 き、被災地の一日も

場の供用が開始され ましても、本年度、

を担っています。ま 支えることができる を支える多くの役割 蔵といった、水産業 整備長期計画に基づ 本計画及び漁港漁場 策としては、水産基 す。農林水産省の施 ようになると考えま これからの水産業を 等を促進することで、 ています。その整備 う大切な役割を担っ 生物の生育の場とい 動の場、かつ、水産 た、漁場は、漁業活 いては、 水域環境等の漁場整 おける衛生管理対策、 に、流通拠点漁港に 水産業の展開のため 備、水産業・漁村の

高度衛生管理型の市 八幡浜漁港において、

います。 支援したいと考えて 生プラン」の策定を 性、資源状況等を踏 ろです。来年度にお に展開しているとこ 多面的機能の発揮と である「浜の活力再 のための実施プラン まえた漁業収入向上 いった施策を重点的 ここ愛媛県におき 浜ごとの特 おかれましても、引 国の関係者の皆様に られるよう努力して 保と制度の充実が図 たします。 きますようお願いい き続き御尽力いただ まいる所存です。 全 めに必要な予算の確

成功と、我が国水産 いたしまして、 びに本日御出席の皆 様方の御健勝を祈念 業の益々の発展、並 結びに、本大会の

挨拶といたします。

衆議院議員 漁港漁場漁村整備促進議員連盟副幹事長)(自由民主党水産基本政策小委員会委員長・

とに自由民主党は諸政

は島国であり、海洋国 題が山積しており、大 巻く環境は様々な諸課 家であり、海とともに生き す。考えますと、日本 変厳しい状況にありま 日本の水産業を取り 得ません。 先に進めてきました 間、東北の復興を最優 あることを認めざるを が、未だにその途上に が起こりました。この

年半前に東北で大震災 2 る漁港・漁村の整備を、 らないと考えていま 防災・減災という観点 から進めていかねばな

なる漁港・漁村が整備 国がもう一度蘇ってく されてこそ、日本という

るという強い信念のも

海洋国家日本の礎であ に、日本全国において その尊い教訓のもと 水産業にとっての母 公 らのお祝いの言葉に代 尽力をお願いし、私か ち直っていくことを期 に、全国の水産業が立 ています。 実していくものと考え るような燃油対策が充 や皆様のご期待に添え ってきています。必ず おおよそ骨組みが固ま いますが、更なる燃油 フティー ネット事業が 策を進めていきます。 待し、皆様の一層のご て頂きました。 対策を6月に約束させ ほぼ順調に推移はして 策について、いまセー その実現に向けて、 燃油の高止まりの対

えたいと思います。 本日は有難うござい

本日の大会を契機

ホールでは愛媛県のイメ ージキャラクター「みき ゃん」がお出迎え(左

関係者1700人が勢ぞろいし た大会会場の様子(左) 会場となった「ひめぎん ール・ の外観(下) ひめきんホ -11/2

整備の推進に格段の 漁港・漁場・漁村の をはじめ、日頃より

おります関係各位に

の漁港・漁村の防災 日本大震災からの本

格的な復興と、全国 極めて厳しい中、東 漁村をめぐる情勢が

における高度衛生管 進を図るための漁港 め、水産物の輸出促 成長産業とするた 略に基づき水産業を となっております。 ることが喫緊の課題 ・減災対策を推進す

水産委員会といたし いものがあります。 新たにされますこと

私ども衆議院農林

申し上げます。 健勝を心からお祈り

こ尽力をいただいて

#### 祝 辞

#### 社) 大日本水産会 会長 白須 敏朗

民の皆さんに対する みますと、それは国 何だろうかと考えて いる水産業の使命は うございます。 開催、誠におめでと 場大会の愛媛県での 須でございます。 私どもが携わって 第64回全国漁港漁 大日本水産会の白

国からお集まりの漁 水産物の安定供給で 水産物の安定供給が 成り立ち、消費者に 方のご努力があった 方であります。皆様 港漁場の関係の皆様 支えているのは、全 あろうと考えます。 ればこそ、水産業が 安定供給の基礎を でき、さらに漁村の のみは魚離れで日本 が、残念ながら日本 がっているのです 要はうなぎ登りに上 ムであり、水産物需 界はまさに魚食ブー 給状況を見ると、世 つのでございます。 集落の維持が成り立 活性化あるいは漁村 世界の水産物の需

国に追い越され、世 座をポルトガル、 になってしまいまし 界第3位の魚食民族 世界一の魚食民族の 少しています。 その結果、日本は

の水産物の消費は減

のであります。 ていかないと、将来 産物の需要を増やし を食べてもらい、水 の発展は有りえない にわたっての水産物 水産庁にもご理解 何とか消費者に魚

る、水産物の消費拡 ・水産物消費拡大の 体となり、魚食普及 ても農林水産省と一 まっております。 拡大の取り組みも始 っており、また輸出 大の取り組みが始ま 取り組みを進めてい 大日本水産会とし ってまいります。 整備が大変重要にな それに対応した漁場 産が求められます。

本日は有難うござ

らないのでありま

産県であります。こ 県は日本一の養殖生 しく、生態系に配慮 れからは環境にやさ した持続的な養殖生 また、ご当地愛媛

ィッシュを始めとす を頂き、ファストフ

と一緒に全力を尽く の発展のために皆様 これからの水産業 はならないと考えま

す所存であります。 いました。

的に消費者に提供し

ていく努力を怠って 品質な水産物を安定 させ、安全安心で高 水産資源を維持回復

は、流通拠点として の漁港の役割は高ま をしていかなくて 対応した漁港の整備 高度の衛生管理に

す関係者の方々に対

た漁港・漁村の早期復

ます。

水産業界として、

祝辞

## 参議院農林水産委員長

~ メッセージ~

野村

うございます。 大会の開催、おめでと 本日ご臨席の皆様を 第64回全国漁港漁場

漁村の整備に日頃より はじめ、漁港・漁場・ J尽力を頂いておりま 礼申し上げます。 東日本大震災で被災し スタートしましたが、 港漁場整備長期計画が 昨年度から第3次漁

ますとともに、厚く御 し、心より敬意を表し

また、世界的に水産

重要課題であります。

港・漁村の防災・減災 興とともに、全国の漁 対策の推進が目下の最

哲郎

水産物を積極的に海外 か、我が国が高品質の 物の需要が高まるな <del>व</del>ू

は、漁港等の水産基盤 本腰を入れて取り組む 整備や衛生管理対策に に輸出していくために 必要があります。

とが求められておりま 業振興を図っていくこ を行い、持続的な水産 善や良好な漁場の整備 動植物の生息環境の改 漁業経営安定対策等の 取組と連携して、 水産

に取り組むため、水産 私は、こうした課題

し、ハードとソフトが えております。 ことが重要であると考 事業を着実に推進する 公共予算を十分に確保 体となった基盤整備

さらに、資源管理・

の意見集約が行われる 水産基盤整備について 皆様が一堂に会され、 浜を熟知しておられる と伺っております。私 本日は、全国より、 し上げます。

は、皆様のご提言を踏

存であります。 康、ご活躍をお祈り申 成功と、皆様方のご健 が行われるよう、全力 活発かつ有意義な議論 ともに、国会において め、政府に要請すると 漁場・漁村の建設のた まえ、よりよい漁港・ で取り組んでまいる所 最後に、本大会のご

## 歓迎 のことば

## 本日、第4回全国漁 愛媛県知事 ては、日頃から、水産

中村

時広

ら漁港漁場事業関係者 年の第25回大会以来40 に、心から歓迎いたし の皆様をお迎えできま 年ぶりに、全国各地か げます。また、昭和48 ことを、お喜び申し上 に盛大に開催されます しく存じますととも したことを、大変うれ 港漁場大会がこのよう

皆様方におかれまし

基盤整備をはじめとす る漁港漁場事業の促進

ご意思を体し、震災

和海に分かれ、美しい して、多島美の瀬戸内 海とリアス式海岸の宇 ある佐田岬半島を境と り、日本一長い半島で 方を海で囲まれてお お礼申し上げます。 力を賜っており、厚く に格別の御理解と御協 など、水産行政の推進 さて、愛媛県は、三

祝辞

~ メッセージ~

坂 本

哲志

とされております。 めの漁場整備を推進 の安定確保を図るた

全国の漁港・漁場・

このようなとき、

していくことが必要

衆議院農林水産委員長

漁港漁場大会」の開

「第六十四回全国

催を心からお慶び申

て、深甚なる敬意を

また、日本再興戦

は、まことに意義深 等に向けて、決意を 漁村の活性化の推進 漁村の関係者が一堂

ご成功と皆様方のご

る所存であります。 全力を傾注してまい 現が図られるよう、 港・漁場・漁村の実 豊かで活力のある漁 発な議論を展開し、 の再生のために、 興と、水産業・漁村 からの一日も早い復

最後に、本大会の

産委員会を代表し 対し、衆議院農林水

に会され、水産業・

本日ご列席の皆様

我が国の水産業・

おります。 や安定供給に向けた油 防災対策等に注力して 港・漁場施設の整備、 とりわけ、県産水産

物の販路拡大に当たっ 置した営業本部や、シ ては、全国に先駆け設 ンガポールの海外拠点

販売価格の低迷や水産 展を続けてきました。 有数の水産県として発 成しており、全国でも 景観と豊かな漁場を形 しかしながら、近年、

進をはじめ、資源回復 指し、水産物の販売促 産えひめの再生」を目 定した「水産えひめ振 は、平成23年3月に策 業を取り巻く環境が厳 興プラン」のもと、「水 しさを増す中、本県で

化を図るため、防波堤

資源の減少など、水産 めて愛媛県ブー スを出 展し、好評を博したと

ッシュ」のフェアを計 殖魚の愛称である、「 愛 本県の多彩な水産物の 画するなど、引き続き、 情を込めて育てた魚」 バー等で、愛媛県産養 て命名した「愛育フィ いう二つの思いを込め ころです。 「愛媛で育てた魚」と また、首都圏のスー

> 深いものと存じます。 ますことは、誠に意義 意見や情報を交換され

> > いただければ幸いで

どうか皆様方におか

漁港漁場施設について り組みを下支えする上 と考えています。 は、水揚げ作業の効率 で、重要な役割を担う PRに努めて参りたい 加えて、こうした取 げます。 ますようお願い申し上 活性化に御尽力を賜り 水産業の発展と地域の れのお立場で、我が国 れ、今後とも、それぞ 実り多い成果を収めら れましては、本大会で

には、せっかくの機会 なお、御来県の皆様

的に取り組んでおり、 を実施するなど、積極 ップセー ルスやフェア ター ナショ ナル・シー 談会「ジャ パン・イン 今年8月には、国内最 等を活用しながら、ト フードショー」に、初 大の水産食品の展示商 え、地域の流通・生産 来に発生が懸念される や岸壁等の整備を着実 んでおります。 拠点漁港を中心に耐震 南海トラフ地震に備 に進めるほか、近い将 ・耐津波強化に取り組 このような中、漁港

ですので、日本最古と

に、水産業の振興や漁 が、全国各地からここ 村の活性化を目指し、 況を共有されるととも 例発表を通じて活動状 愛媛に一堂に会し、事 漁場事業関係者の皆様 予路の魅力を満喫して くなど、秋を迎えた伊 の産品も御賞味いただ 産量日本一のかんきつ イをはじめとした全国 に、県の魚であるマダ まなみ海道に足をお運 ことができる瀬戸内し 和の歴史ある町並み、 山城、内子・大洲・宇 言われる道後温泉や松 といった愛媛ならでは に誇れる水産物や、生 ひになられますととも 目転車で海の上を走る

ますますの御発展、 御成功と、公益社団法 ひに皆様方の御健勝、 人全国漁港漁場協会の 終わりに、本大会の

まして、歓迎の言葉と いたします。 御活躍を祈念申し上げ 八幡浜港振興ビジョンと水産業の振興

愛媛県八幡浜市長

大城一郎

量の増加による作業性の

水産物をアピールしてい

ます。

たいと考えています。

磯

焼けの海を海藻の森林へ

運搬車両の大型化や交通 高の減少に加え、老朽化、

新鮮な魚介類を提供し、

市民や観光客に八幡浜の は、産地市場ならではの ただいまご紹介いただ

## 提案理由説明

## 山口県漁港漁場協会 会長

野村

興兒

日の台風26号により、犠 おりますが、去る10月16 野村興兒でございます。 場協会会長で、萩市長の きました、山口県漁港漁 雨被害等が綿々と続いて はじめに、夏からの豪

牲となられた方に対しま

ます。 された多くの皆様方に心 からお見舞いを申し上げ 本日、ご出席のご来賓

一日頃、水産業の振興と活 の方々をはじめ、ご参集 の皆様におかれては、常 状に触れた と萩市の現 ち、山口県

表しますとともに、被災 | 力いただいていること して、謹んで哀悼の意を | 力ある漁村づくりにご尽 感謝の意を表します。 に、あらためて、敬意と 提案理由の説明に先立

を供給する産地として重 漁場が形成され、水産物 要な役割を担っていま な大陸棚が広がるなど好

漁業が盛んに行われ、特 存在し、沖合域では広大 多くの島しょと天然礁が に日本海の沿岸域は、数 の向上等が図られてきて 場の造成など、漁場整備 ころであります。 おります。 が進められ、漁業生産力 一方、魚礁の整備や藻

のり養殖業など、各種の | 計画的に実施していると | 各種の対策を積極的に行

|は、家屋の全半壊等が合|度から見直しを行い、災

たって国民に安定的に供

| 港・漁村の防災・減災対

漁港や産地市場の衛

性化の推進

を求めるものです。

による水産業・漁村の活 産業の強化に対する支援

海の特徴として、干満の 差はあまり大きくありま 海岸については、日本

までに経験のない記録的 東部におきまして、これ か、予想がつきません。 本年7月28日、萩市の

や豪雨災害に見舞われる 経験したことのない台風 近年は、いつ、どこで、

っているところでありま わせて一千棟等を超えま

気温が35度を超える中、

び山口県、また、8月の 無償の精神で全国から延

| ティアによる救援活動や

ご支援いただいた国及

| 義援金、支援物資をお寄

| ベ1万人を超えるボラン

対し、あらた

本県には、大小9の漁|せんが、副振動による水|な豪雨により、萩市では|せいただきましたことに

# 魅力ある水産業、豊かで安全な漁村の実現を

いと存じます。 海側では、一本釣り、刺 恵まれております。日本 0 ㎞に達し、水産資源に 地愛媛県に次ぎ、全国で 開け、その海岸線はご当 6番目に長い約1、50 し網、中型まき網漁業な 山口県は、三方が海に 地先及び県外漁船の漁業

どが、瀬戸内海側では、 役割を果たしておりま く安全な地域づくりの推 点として整備され、水産 業と地域の発展に重要な 生産基地、水産物流通拠 進」を進めるため、現在、 最近では、「災害に強

港があります。漁港は、 実施しております。 位の上昇等に対応するた | 大規模な河川の氾濫、多

小型底びき網、船びき網、一漁港施設の老朽化対策を一とが課題となっており、

|は、厳しく、山口県水産 | の減少・高齢化、水揚げ 業の再生を図っていくこ 水産業を取り巻く環境 においても、漁業就業者 め、高潮対策等の事業を の減少、魚価の低迷など、 しかしながら、山口県

石流により山側から倒壊 0ミリメートルを超えま 大島では最大の時間雨量 ました。 このたびの伊豆 数の土石流などが発生し した。漁港の護岸は、土 萩市では時間雨量は13 | 「災害復興局」を設置し、 が120ミリメートル、

しました。

であります。

| の生活再建支援に取り組 て取り組んでいるところ むため、新たに、現地に な復旧・復興及び被災者 復旧・復興に全力を挙げ 現在、被災地の本格的

ます。

、低水

萩市における豪雨被害一方について、あらゆる角一安心な水産物を将来にわ一定的な生産を確保する漁 こうしたなか、安全・

います。

今後、防災体制のあり

港・漁場・漁村・海岸整 まえまして、付議議案・漁 りに向けて取り組む決意 備促進に関する件」につ び萩市」の状況などを踏 をしているところであり 安全に暮らせるまちづく このような「山口県及

に資する活動や水産物、

政状況のなか、地方や水

国、地方とも厳しい財

たします。 いて、提案理由を説明い 我が国の水産業、漁村

めて心から感 謝申し上げま

り、益々厳しさを増して などに加え、燃料等の価 の担い手の減少・高齢化 準にある水産資源、漁業 物価格の長期低迷によ や長引く不況による水産 格高騰、消費者の魚離れ を取り巻く環境は、

策の強化が急がれており 要です。 第一とした防災・減災対 で経験したことのない台 発生するなかで、人命を 風、集中豪雨等が頻繁に 懸念され、また、これま 南海地震津波等の発生が 加えて、東海、東南海、

害に強い、住民が安心・

組んでいるところです。

このため、

実現して、水産業、漁村

性化などに意欲的に取り 域資源を活用した漁村活 豊かな自然等、様々な地 漁村の多面的機能の発揮 水域環境の保全、水産業、 施設の長寿命化、漁場と 生管理対策の強化、漁港

> いものがありますが、水 産業への社会資本投資に

日本大震災被災地の水産 興を始め、消費者の様々 業の一刻も早い復旧・復 水産物の輸出促進に果敢 組んでいく必要がありま できる水産業振興に取り 給していくためには、東 て、世界に冠たる日本の 物需給の高まりをとらえ す。また、世界的な水産 なニーズに応えることの

に挑戦していくことも重

進

安全・安心で新鮮な

こに提案するものであり

ま す。

皆様の満場のご賛同を

対策、長寿命化対策の推

役割を引き続き担うため

の喫緊の課題として、こ

いて果たしている重要な が我が国の社会経済にお し、豊かで安全な漁村を 産業を魅力ある産業と つきましては、誠に厳し

漁港・漁村の防災・減災 一.国土強靭化に資する

このために我々は、安

す水産環境整備の推進

大と豊かな生態系を目指

一. 水産資源の回復、増

案理由の説明を終わりま お願いいたしまして、提

ありがとうございまし

衛生管理対策の推進 拡大に資する漁港の高度 水産物の安定供給と輸出

的機能発揮活動や産地水

美波町の小規模点在漁村における 進 帯の約75%が津波浸水域 によっては最大20・9m に存在している。 (標高)の大津波が来襲

> えあれば! ・とにかく一次避難所さ

【現在】 減災?

津波対策の過去・現在・未来

徳島県美波町産業振興課長

小 坂

標高20・9mの津波が

時間を稼げれば良い!

東南海・南海の三連動地 重大な影響を与える南海 震)の最大規模の想定で な る。 が津波で被災することに 想定されている阿部地区 では、集落内にある全戸

トラフ巨大地震(東海・

民の31%2、400人) る美波町では、徳島県内 で最高の住民死亡率(町 沿岸部に人口が集中す

> ごせる設備と備蓄を! ・逃げてから一定時間過 ・高臠者や障害者は、諦

めてもらうしか...? 破損?まず、逃げる! ・樋門・陸閘は、地震で ・防波堤、防潮堤は避難 ・備蓄は必要ない!

【動きはじめた未来】

0、震度7・0とされて

は、マグニチュード9・

శ్ になると予測されてい

ちづくり計画 BCP、事前復興ま

病院、学校、公的機能

先行高台移転や疎開も! ・高鹼者や障害者等は、 等を浸水区域外へ移転!

地域分散型「避難村」の ・復旧・復興拠点となる

縮小復



### 取り組み 事例紹介

り、流通拠点として 重要な役割を果たし 有数の水揚げを誇 魚市場は、西日本

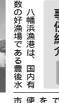
水揚 とし、荷捌き・陳列エリ えるため高度衛生管理型

大城氏 流拠点施設「道の駅・ の向上を図りました。









てきましたが、

網漁業や沿岸漁業が盛ん 源に恵まれ、沖合底引き 道に面し、多様な水産資 です。また、九州と四国 を結ぶフェリーが1日20 悪化などの課題がありま

市は、「みなと」を中心 便就航しており、八幡浜 に発展してきまし

域活性化を図ることにし 業と観光の振興により地 を策定し、漁港と港湾を 湾・漁港)振興ビジョン ました。 一体的に整備し、一次産 そこで、「八幡浜港(港

新魚市場は、消費者の

事例紹介

高橋氏

動の一環として協賛(寄 CSR (社会的責任)活 す。この事業は、企業の

ています。

| としての機能も期待され

胞子を供給する 核藻場

焼け海域で藻場造成を行 付) 金を募り、村内の磯 取り組み

北海道神恵内村長

北海道南西部、積丹半

| 安全・安心の要望にこた

分離、活魚水槽、給氷施 ア、出荷・仕立エリアを 設等を機能的に配置す

ることにより作業効率 みなっと」を整備しま みなとオアシス八幡浜 「海の砂漠化」とも呼ば れる磯焼けが進行し、豊 しました。しかし近年、 は全道一の漁獲量を記録 により栄え、大正元年に 内村は、かつてニシン漁 島の西側に位置する神恵

した。 海産物直売所で

かな漁場だった前浜は

「神恵内村藻場

L A N

年間で造成した藻場は約 る画期的な取組です。3 ・漁業者が連携・協働す 極的に環境保全活動に取 化事業」で、漁業者も積 う「企業参加型の海中緑

一まれています。

度にスター トしたのが

こうした中、平成22年

となっています。 業者にとって深刻な状況 漁業を主に営んでいる漁

り組むなど、産・学・官

| る」意識が着実に定着し | 分たちの海を守り育て

て、漁業者の中にも「自

また、この事業を通じ

加えて「漁業者の意識改 始めており、藻場造成に

革」という相乗効果が生

年々漁獲量が減少。浅海

#### 企業参加(CSR)による藻場再生事業 価値の向上を図っていき | ども合わせ、魚価や付加 場や加工品開発の支援な 今後整備する水産加工 高橋 昌幸 海藻が生い茂る造成区 り、魚の産 と生い茂 卵場として がうっそう 海藻の森林 造成区には

明している 機能してい 底調査で判 ることが海

> 事例紹介 取り組み

Dプロジェクト事業」で | 場管理を行うことによ り、周辺海域へコンブの 継続的に藻 ほか、今後 する美波町 (3、486 世帯、7、660人)に 「四国の右下」に位置

いる。 県が推計した浸水深に

高台への避難路 10mと想定され 役場本庁舎で3 よると、美波町 m、由岐支所で

過去】

防災?



元気な人が救 ・高嶺者や寛害 員が閉める! 者は、隣近所の 消防団や役場職

作放棄地へ! ・原形復旧から、 ・仮設住宅は、

第64回全国漁港漁場大会祝電・メッセージ一覧(順不同、敬称略)

自由民主党総裁	安倍	晋三
自由民主党幹事長	石破	茂
衆議院議員	赤澤	亮正
衆議院議員	伊藤	忠彦
衆議院議員	大野	敬太郎
衆議院議員	勝俣	孝明
衆議院議員	金子	恭之
衆議院議員	神田	憲次
衆議院議員	北村	茂男
衆議院議員	國場	幸之助
衆議院議員	後藤田	I 正純
衆議院議員	小林	史明
衆議院議員	塩崎	恭久
衆議院議員	白石	徹
衆議院議員	瀬戸	隆—
衆議院議員	髙鳥	修一
衆議院議員	西岡	新
衆議院議員	松本	純
衆議院議員	宮内	秀樹
衆議院議員	村上	誠一郎
衆議院議員	山本	有二
参議院議員	猪口	邦子
参議院議員	井原	巧
参議院議員	片山	さつき
参議院議員	北村	経夫
参議院議員	末松	信介
参議院議員	鶴保	庸介
参議院議員	馬場	成志
参議院議員	山崎	正昭
参議院議員	山田	修路
参議院議員	山田	俊男
参議院議員	山本	順三
全国離島振興協議会会長	白川	博一
(公社)日本水産資源保護協会会長	川本	省自

## 漁船海難遺児育英会の

募金活動も





媛県信漁連の女性職員

第64回全国漁港漁場大会出席来賓一覧(順不同、敬称略)

#### 【農林水産省】

農林水産大臣政務官	小里	泰弘
水産庁漁港漁場整備部長	宇賀神	義宣
水産庁漁港漁場整備部計画課計画官	清水	桂子
水産庁漁港漁場整備部整備課施工基準係長	渡邊	則仁
水産庁漁港漁場整備部防災漁村課海岸班	廣中	渉太

#### 【国会議員】

衆議院議員 (自由民主党水産基本政策小委員会委員長) (海洪海場海村敦鮮保護員連問副於東長)	山本	公一	
(漁港漁場漁村整備促進議員連盟副幹事長)			

#### 【団体】

KE ITT	
(一社)大日本水産会会長	白須 敏郎
(一社)全日本漁港建設協会会長	長野 章
(公社)全国豊かな海づくり推進協会専務理事	市村 隆紀
(一財) 漁港漁場漁村総合研究所常務理事	大塚 敏行
(公財)漁船海難遺児育英会専務理事	鈴木 基之
漁港漁場新技術研究会会長	橋本 牧
韓国漁村漁港協会理事長	房 奇 爀
韓国漁村漁港協会経営本部次長	李 埈 豪
韓国漁村漁港協会漁場本部課長	金 珉 聖
韓国漁村漁港協会漁港本部代理	高 廷 昊
·	

#### 【愛媛県】

1爻 級 水 】		
愛媛県知事	中村	時広
愛媛県議会議長	竹田	祥一
愛媛県漁業協同組合連合会会長	河野	義光
愛媛県議会農林水産委員会委員長	鈴木	俊広
愛媛県議会農林水産委員会副委員長	中田	廣
愛媛県議会農林水産委員会委員	明比	昭治
愛媛県議会農林水産委員会委員	梶谷	大治
愛媛県議会農林水産委員会委員	笹岡	博之
愛媛県議会農林水産委員会委員	玉井	敏久
愛媛県農林水産部長	三好	晶夫
愛媛県農林水産部水産局長	倉田	正
愛媛県農林水産部水産局漁政課長	飯尾	智仁
愛媛県信用漁業協同組合連合会会長	高取	武則
愛媛県漁船保険組合組合長•愛媛県漁業共済組合組合長	堀田	順人
愛媛県漁業信用基金協会理事長	石橋	寛久
愛媛県漁協女性部連合会会長	喜田	ヒサ子



協会副会長(愛南町長)清水雅文愛媛県漁港漁場



こ閉 と会 ばの 歓迎挨拶をする中村 時広愛媛県知事

挨拶をする山本公-衆議院議員

和太鼓「石鎚」の演奏

4回全国漁港漁場大会歓迎レ

ションが開催された。 鎚」のオープニング演奏に始まり、

中村時広愛媛県知事が歓迎の挨拶を行 県議会議員)が主催者を代表して挨拶、

おいて、愛媛県漁港漁場協会、(公社)から松山市の「松山全日空ホテル」に大会前日の10月23日の午後5時30分 畑保一愛媛県漁港漁場協会会長(愛媛 全国漁港漁場協会の共催で歓迎レセプ 和太鼓ユニット「雷神」による「石

声で乾杯が行われた。

山本公一衆議院議員、宇賀神義宣漁った。 国漁村漁港協会理事長が来賓挨拶を行 った後、竹田祥一愛媛県議会議長の発 港漁場整備部長及び房奇爀特殊法人韓





報

挨拶をする宇賀神義宣 漁港漁場整備部長



乾杯の発声をする竹田 祥一愛媛県議会議長



挨拶をする房韓国漁 村漁港協会理事長





野球拳踊り



歓談を楽しむ皆さん

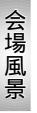


八幡浜漁港でのじゃこてんの試食

八幡浜漁港の新荷捌き所



会場での愛媛県物産の販売





会場での愛媛県物産の紹介

#### 特選 1席

農林水産大臣賞



#### 特選 2席

水産庁長官賞





#### 入賞作品決定

場漁村海岸写真コンクー ルの 設技術センター の協賛、水産 入賞作品が、第4回全国漁港 庁後援による2013漁港漁 研究所と (一社) 水産土木建 漁場大会の場で発表された。 催、( 一財) 漁港漁場漁村総合 と全国漁港海岸防災協会の共 (公社)全国漁港漁場協会

れて大会参加者に配布された。は、パンフレットにまとめら 賞、全国漁港海岸防災協会長選3席(全国漁港漁場協会長 席 (水産庁長官賞) 1点、特 林水産大臣賞) 1点、特選2 9月10日に行われ、入賞作品 入賞作品は、特選1席 (農

同コンクールの作品審査は

漁場協会のホームページに掲なお、入賞作品は全国漁港 者は別表の通り。 載しています。

入選5点、佳作10点で、入賞 センター理事長賞) 各1点、 理事長賞、水産土木建設技術賞、漁港漁場漁村総合研究所

#### 2013漁港漁場漁村海岸写真コンクール入賞者一覧

入賞	題名	氏 名
特選1席	早春のイワノリ摘み	カマタニ ヒサト(岩手県普代村)
特選2席	チリメンジャコ干し	大迫 文男(鹿児島県鹿児島市)
特選3席	ボクが押すよ!	浜口 正雄(三重県志摩市)
特選3席	博多っ娘	石村 國男(福岡県宗像市)
特選3席	昆布が広がる村	田原 勝人(北海道恵庭市)
特選3席	有明海の夕日	古賀 敏彦(福岡県久留米市)
入選	陰の力	滝沢 康幸(長野県須坂市)
入選	大漁の朝	平山 弘(和歌山県田辺市)
入選	出港を待つ	津田 憲幸(京都府舞鶴市)
入選	これでどぅ?	井上 知美(愛媛県大洲市)
入選	夢中	西野 悠(愛媛県大洲市)
佳 作	祭の若者	米尾 暢人(神奈川県横浜市)
佳 作	赤マンボウ	木下 滋(和歌山県白浜町)
佳 作	光る海、いわきは元気	門林 泰志郎(福島県いわき市)
佳 作	マグロの水揚げ	髙木 志津夫(福島県いわき市)
佳 作	豊漁を祈って	中村 昭夫(三重県四日市市)
佳 作	漁を終えて	加藤 和弘(三重県津市)
佳 作	昆布の浜	塚本 和男(神奈川県横須賀市)
佳 作	晴れ姿	泉 健一(奈良県生駒市)
佳 作	散りばむ星のごとく	斎藤 雄宰睦(岡山県岡山市)
佳 作	漁港の少年	小澤 昌平(愛知県刈谷市)

#### 特選3席

全国漁港漁場協会長賞



#### 特選 3席

全国漁港海岸防災協会長賞



#### 特選 3席

研究所理事長賞漁港漁場組



特選 3席

センター 理事長賞水産土木建設技術



コンカ

度磯焼け対策全国協議会

かで磯焼け対策が実施さ の35億円の事業予算のな

れ、食害型に対応する事

表があった。

磯焼け対策に関連した

水産庁主催の平成25年

# 稚魚をご放流される天皇・皇后両陛下 (写真 = JF全漁連提供)

のち)かがやく

#### 平成25年度

#### 焼け対策≟協議会 を開催



の「磯焼け対策について 催された。 産省7階講堂において開 が、11月5、6日農林水 でいる。 ウニをはじめと は長期計画にも盛り込ん 水産庁漁港漁場整備部長 9る食害対策を中心とし 協議会は、宇賀神義宣 自然を相手とする事業で あり難しいこともある れている。しかしながら、

ıý

人間の活動によって

境因子のバランスの上に

成り立っているものであ る。藻場は、取り巻く環 業が多く実施されてい 育阻害型④流失型が示さ

植性魚類であるアイゴ、

バランスが崩れることに

施されている。 今年度は て全国で磯焼け対策が実 | 変化について、藤田大介 水産多面的機能発揮対策|調講演と磯焼け対策を実 東京海洋大学准教授の基 磯焼けを取り巻く状況の との挨拶で始まった。 進むことを願っている」 り、今後の磯焼け対策が 会議では、沿岸漁業・ 本日と明日の会によ

からの発 る関係者 施してい 表があっ 説された。 見不足等が考えられるこ 必要であることなどが解 くり」、「流れづくり」が は、「人づくり」、「技づ と、今後の磯焼け対策に ついて発表があった。 組織が磯焼け対策に取り 組んでいるが、魚類によ 全国において267もの 効果把握の指標の提示に 藻場保全の取組では、

画・作業に当たっての知 回復手法選択の誤り、計 境の悪化、担い手不足、

安)の施肥による効果と 結果や窒素態栄養塩(硫 難な原因として、沿岸環 得る。磯焼けの回復が困 よって生じる場合もあり

として鉄鋼スラグを用い

中心に、除去のための漁 ノトイスズミ、ブダイの 研究開発の状況では、食

獲手法や除去効果、施肥 除去による藻場の回復を

た場合の鉄分溶出の検証

の動向」、「磯焼け対策に ックに分けて行われた。 況」、「藻場保全 ( 磯焼け 関連した研究開発の状 対策)の取組」の3プロ 発表は、「近年の藻場 発表された。 ないこと、地域(子供) る食害に対した活動が少 を行っている事例などが を取り込んで磯焼け対策

の衰退やその原因と考え は、西日本における藻場 近年の藻場の動向で スズミとイスズミの生態 の違いについての質問で 活発に行われた。 質疑応答も次のように 食害魚類であるノトイ

全国から多くの関係者が出席した

係などの研究成果と、東

は、イスズミの情報が少

## 天皇皇后両陛下ご臨席 稚魚をご放流

回全国豊かな海づくり大 り大会推進委員会、第33 市、天草市)で開催され るさと)の海」をテーマ た。主催は豊かな海づく に熊本県 (熊本市、水俣 陛下を迎え10月26~27日 の両日、育もう、生命(い くり大会が天皇・皇后両 第33回全国豊かな海づ 大会会長の伊吹文明衆|美しい海に再生した。そ 故郷(ふ 苦しんでこられた。私た ねばならない」とした上 うな悲劇を引き起こして ちもまた、二度とこのよ はならないとの自戒をせ われのない差別や偏見に 人々が健康を損ない、い より汚染され、多くの る水俣湾はかつて水銀に 「放流会場の一つでもあ 議院議長はあいさつで で、「現在ではかつての の浄化に取り組まれた

俣の海をご覧いただきた い」と語った。 全国の皆様に再生した水 らかで豊かな姿を取り戻 の他の水域と変わらぬ清 発生した水俣湾は、国内 知事が「かつて水俣病が を表す」と述べた。 方々のご尽力に深く敬意 した。この大会を通じ、 続いて蒲島郁夫熊本県

藻場の状況等について発 日本における震災前後の この後、海の環境保全 月23日午後に松山 港漁場協会は、 (公社)全国漁

について審議を行 回全国漁港漁場大 会を開催し、「第64 テルにおいて平成 市の松山全日空ホ 会付議議案の件」 25年度第3回理事

いため、情報を収集する であるので、そういった ば美味しく食べられる魚 がないと漁獲 (除去)が 状況などの情報提供をし なくはっきりとしていな ことを広めることも重要 続かない。手間をかけれ 要望が出された。 てほしいと発表者からの ためにも食害魚類の蝟集 ては、漁獲後の有効利用 食害魚類の加工につい であることが説明され

「拓)○宮城県北部沿岸域

における藻場の状況につ

産研究所吉田吾郎) 究センター 瀬戸内海区水 害との関係 (水産総合研 マモ場の消長とアイゴ食 林貴範) ○瀬戸内海のア 究本部中央水産試験場栗

合センター 気仙沼水産試 いて (宮城県水産技術総 西海区水産研究所吉村

(水産総合研究センター

を」(阿久根市水産林務 「ウニの管理で海藻の森 久根地区における取組 織吉田忠) 〇鹿児島県阿

盤整備に係る概算予算に 及び平成二六年度水産基

例とその原因について ○近年の九州・山口沿岸 報告及び収支決算並びに

における藻場環境の変動

道立総合研究機構水産研

は考えられるとの発言が 業の概要説明が行われ、 ついての質問では、海水 あるが、根本的な原因に は「食害」ということで の高温化が原因の一つと 最後に水産庁から、 磯焼けの直接的な原因 の通り。 拶で閉会した。

あった。

なく返金が生じる事業で 揮対策事業の予算要求に 実施分を加えて要求して 施している分に新規拡充 いること、基金事業では ついては、今年度継続実 26年度水産多面的機能発 2. 近年の藻場の動向 洋大学准教授藤田大介) 巻く状況の変化(東京海 沿岸藻場・磯焼けを取り ○近年の藻場の衰退状況 1 基調講演 漁獲による藻場の回復

マにした作文の表彰など が行われた。 小学生が書いた海をテー に功績のあった団体や、

国の恵まれた水産資源を 長)が「私たちにはわが かな海づくり大会推進委 員会会長 ( JF全漁連会 式典の終盤で、岸宏豊

10

|読み上げた。 の海という財産を、 守り、豊穣(ほうじょう)

熊

本県漁港漁場協会が総会

議案を提案どおり議決

に引き継ぐ重要な責務が は、天皇・皇后両陛下が ある」とした大会決議を エコパー ク水俣会場で 将来

括で予算額の要求が必要 こと、25年度末までに一 目を設定してもらいたい いては事業費受け入れ科 あること、実施主体にお

であるとの意見があっ 策の中身が充実してきて しいままであるが、今後 きている。海の環境は厳 いるし、予算も充実して 泉昌光課長の「磯焼け対 漁港漁場整備部整備課中 の磯焼け対策は人づく 会議の最後に、水産庁

> 後の藻場の状況について 岸における東日本大震災 験場日下啓作)〇女川沿

(東京海洋大学准教授藤

大分県名護屋地区におけ 況の概要 (水産土木建設

コールである。」との挨 り、ネットワークの拡大 り、技づくりが大事であ 議の主催者と参加者はイ 議に限らず、磯焼けの会 も重要である。本日の会 当日の発表内容は以下 | ズミの漁獲 ( 水産総合研 所桑原久実)○ブダイの ○アイゴの生態と稚魚若 ○刺し網によるノトイス 大学校教授野田幹雄, 魚の漁獲の可能性(水産 た研究開発の状況 究センター 水産工学研究

|(水産庁整備課小森健史) る施肥と藻場再生 (北海 ファ水エコンサルタンツ 殖効果の検証調査 (アル 鋼スラグ)による海藻増 ンター 中嶋泰 )○施肥( 鉄 ( 沿岸生態系リサーチセ 全国漁港漁場協会 第3回理事会を開催 として、

通り承認された。 が説明され、 況報告の件 ①理事辞任の件 半期) 職務執行状 》平成25年度(上

放流された。 ヒラメやカサゴの稚魚を された。 また、報告事項 原案通り承認

催した。 時から、熊本市の「ホテ 長) は、 (会長・安田公寛天草市 熊本県漁港漁場協会

10月10日午後4

平成25年度通常総会を開 ル熊本テルサ」において、 総会は安田会長の挨拶

辞を述べた。 港漁場協会理事が来賓祝 鹿田正一 (公社)全国漁 に続き、鎌賀泰文熊本県 農林水産部水産局長及び

興課の協力を得て平成二 | 象としたもので、水産庁、 場協会は、福岡県水産振 (一社)福岡県漁港漁

を得て開催した。

に入り、平成24年度事業

漁港漁場関係担当者を対

5時までの長時間であっ のあと研修に入り、午後

たが参加者は熱心に聴講

【内容及び講師】 していた。

漁港漁場をめぐる情勢

この研修会は、県内の

安田会長を議長に議事

において、県・市町・漁 の「ホテルレガロ福岡」 午後1時30分から福岡市 当者研修会を、10月30日

康一会長、福岡県水産振 岡県漁港漁場協会の八並

興課石田祐幸課長の挨拶

平成25年度

福岡県漁港漁場関係 担当者研修会開催 連・漁協から44名の参加

7

の講演及び質疑応答

ントについて」、「福

を行った。

研修会は、(一社)



ストックマネー ジメ 係る概算予算につい 年度水産基盤整備に 岡県から講師を招 設技術センター、 て」、「漁港施設等の ぐる情勢及び平成26 き、「漁港漁場をめ (一社)水産土木建

漁港漁場課岡部耕治) 場回復」(長崎県水産部 吉田彰) 〇長崎県の公共 業部水産業局水産振興課 の回復」(静岡県経済産 害生物の駆除による藻場 おける磯焼け対策の取組 課松永雄輔)○静岡県に 「ハード整備と併せた藻 事業としての磯焼け対策 「藻礁ブロック設置と食 吉塚靖浩 金永忠之 場整備部計画課計画班 ついて 水産庁漁港漁 漁港施設等のストック

設技術センター 審議役 マネー ジメントについて 福岡県の漁港整備につ ( 一社) 水産土木建

松本隆浩 課漁港整備係技術主査 いて 福岡県水産振

3. 磯焼け対策に関連し

供たちに受け継ごう」(名 る取組「豊かな藻場を子 技術センター安藤亘)○ ○各地域における取組状 対策)の取組事例 4. 藻場の保全 (磯焼け

護屋地区藻場保全活動組

田大介)

田中会長、野口業務 部長は大分県へ出張 10月8日 全国漁港漁場協会 10月2日(水) 鹿田理事は熊本県へ 10月22日(火) 全国漁港漁場協会 平澤参与、金刺主幹 田中会長、 10月23日(水) 全国漁港漁場協会 は愛媛県へ 鹿田理事

来 自10月1日 出張

佐治総務部長、 全国漁港漁場協会 野口 至10月31日 田中会長は熊本県へ 全国漁港漁場協会  $\equiv$ 10 月 26 日

福田業務

務部長は愛媛県へ出 治総務部長、野口業

10月10日 (木)

課長は愛媛県へ出張

業務部長、

漁場協会佐

全国漁港

火

漁 港

往